



W-508/510

取扱説明書

Ver. 1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は Antari 製 Fog マシン W-508/W-510 をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。尚、本書が保証書となっておりますので大切に保管して下さい。

安全上の注意

- 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
- 安全の為、本製品に付属された電源ケーブルのみを使用して下さい。AC100V、50/60Hz にてご使用下さい。また、使用する前に電源ケーブルのアースを必ず接続して下さい。
- 本製品は屋内使用専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
- 本体は子供の手の届かない平面に設置して使用して下さい。
- 本製品は風通しの良い場所に設置して下さい。また本体の噴出口や通気口は塞がないで下さい。適切な換気を得るために、本体から最低 20cm 以内に物を置かないようにして下さい。火災や感電の原因となるため、湿気の多い場所での使用はお止め下さい。
- 本製品は防水、防沫仕様ではありません。万が一、水や Fog リキッドが本体内部に入った場合は、速やかに本体の電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店または正規代理店に連絡して下さい。
- タンクに Fog リキッドを注入する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いて行って下さい。
- 本製品には高品質な水性 Fog リキッドのみを使用して下さい。低品質のリキッドを使用すると、ポンプやヒーター等の内部パーツが詰まったり、故障に繋がったりする恐れがあります。
- 本体を移動させる際は、必ずタンク内の Fog リキッドを空にして下さい。
- 本製品は使用中に噴出ノズルが非常に熱くなりますので、人や動物に直接ノズルを向けないで下さい。
- 出力ノズルから 50m 以内には近づかないよう、また可燃物を近づけないようご注意下さい。
- 使用中は常に Fog リキッドの残量を確認して下さい。
- Fog リキッドに可燃性の液体を混入することは絶対にやめて下さい。
- Fog リキッドは絶対に飲用しないで下さい。また、Fog リキッドが皮膚などに直接触れた場合は、大量の水で洗い流してください。
- 本製品を長時間使用しますと、床が滑りやすくなりますのでご注意下さい。
- 本体を使用していない時は電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。
- ディマーパックからの電源供給によるご使用はお止め下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくは正規代理店に連絡して下さい。
メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

梱包内容の確認

梱包を開き、以下の内容が全て揃っているか確認して下さい。

- W-508/W-510 フォグマシン本体
- W-1 トランスミッター
- 取扱説明書

基本設定

1. 本製品を箱から出して、全ての梱包材を取り外して下さい。
2. フォグマシンを平面に設置し、リキッドタンクの蓋を外して下さい。
3. リキッドタンクにフォグリキッドを注入し、蓋を締めて下さい。本製品には必ず高品質のフォグリキッドのみを使用して下さい。

※フォグリキッドが空の状態ではフォグマシンを動作させると故障の原因となります。使用時は常にフォグリキッドの残量を確認して下さい。

稀に本体が「ウォームアップしない」、「出力が低い」、「ポンプノイズが発生する」、または「全くフォグが出力されない」等の症状が出る事があります。この場合は直ちに電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。リキッドの残量、ヒューズ、使用電源等をチェックし、問題が無ければ再度電源ケーブルをコンセントに繋いで下さい。本体のウォームアップが完了し、再度リモートコントローラーのボタンを押してフォグが出力されない場合は直ちに電源ケーブルを抜き、販売店または正規代理店に連絡して下さい。

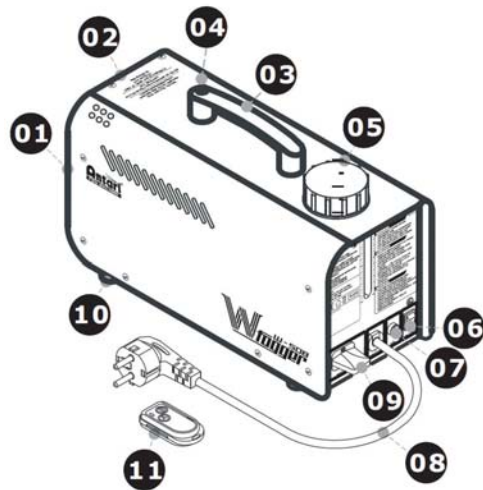
本製品を使用する際の確認事項

- フォグマシンはフォグの出力とウォームアップを繰り返します。長い時間フォグを出力した後は、ウォームアップに入るまでに少し時間がかかる場合があります。本体がウォームアップしている間はフォグの出力はできません。
- フォグマシンはヒートアップ時、また動作終了後、少量のフォグを出力する場合があります。

外観図

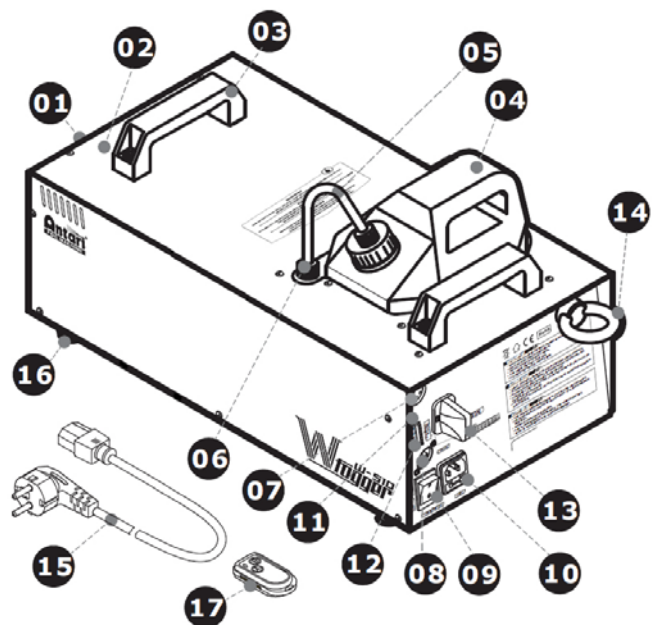
W-508

- ① 出力口
- ② ボディ
- ③ ハンドル
- ④ ハンドル・プッシュボタン
- ⑤ タンク、タンクキャップ
- ⑥ 電源スイッチ
- ⑦ ヒューズホルダー
- ⑧ 電源ケーブル
- ⑨ W-1 ワイヤレス受信機
- ⑩ 脚部
- ⑪ W-1 ワイヤレス送信機



W-510

- ① 出力口
- ② ボディ
- ③ ハンドル
- ④ タンク、タンクキャップ
- ⑤ チューブ、フィルター
- ⑥ チューブアダプター
- ⑦ 3ピン XLR DMX 出力
- ⑧ 3ピン XLR DMX 入力
- ⑨ 電源スイッチ
- ⑩ 電源ソケット、ヒューズホルダー
- ⑪ 電源ランプ
- ⑫ ディップスイッチ
- ⑬ W-1 ワイヤレス受信機
- ⑭ セーフティーリング
- ⑮ 電源ケーブル
- ⑯ 脚部
- ⑰ W-1 ワイヤレス送信機



操作方法

- ① 本体のタンクにフオグリキッドを入れます。
- ② 電源プラグをコンセントに接続し、本体の電源スイッチを入れてウォームアップを行います。
- ③ ウォームアップが完了すると、緑の LED が点灯します。ワイヤレスリモートコントローラーの A ボタンを押すと煙が出力されます。B ボタンで煙の出力を停止します。

※煙は常時出力することができません。本体が温まっている時のみ出力が行えます。

※W-508/W-510 には液体容量感知センサーが内蔵されています。タンク内のリキッド量が不十分な時は、自動でポンプが止まり、本体背面の LED インジケーターが点滅します。本体の電源をオフにしてからフオグリキッドを補充し、再度電源を入れると、LED インジケーターの点滅が止まります。

ワイヤレスリモートコントローラー

- 送信機 -

- ・ DC12V の電池を使用 A27 タイプ
- ・ 対応距離: 50 メートル(対応距離は障害物等により変わります)



- 受信機(レシーバー) -

- ・ 受信機は背面パネルに取り付けられています。



機能

- ・ 各受信機は最大 5 台の送信機を記憶できます。
- ・ 付属の送信機は設定なしで使用できます。初期設定では、A を押すと煙が出力し、B を押すと停止します。
- ・ 他の送信機を使用したい場合は、本体を起動後 15 秒以内に設定を行って下さい。

[設定例 1]

他 3 台の送信機を登録したい場合、本体の電源を入れてから 15 秒以内に、各送信機の A ボタンを 1 秒間押します。

15 秒後に送信機設定モードが終了します。

[設定例 2]

複数台のフォグマシンを 1 台の送信機で稼働させたい場合、複数台のフォグマシンを同時に起動し、15 秒以内に送信機の A ボタンを 1 秒間押します。(設定例 1 と同様)

※ 新しい送信機が登録されない場合、前回登録されていた設定で動作します。

※ 新規で送信機が登録されると(最大 5 台)、登録した台数に関わらず、前回登録されていた全ての送信機の記録が上書きされます。

ハンドルプッシュボタン(W-508 のみ)

W-508 のハンドルには、フォグ出力ボタンが搭載されています(外観図④参照)。ウォームアップが完了した状態でこのボタンを押すと煙が出力され、ボタンを離すと出力が停止します。このボタンは本体にワイヤレスレーサーが取り付けられたまま使用可能です。

DMX-512 について

DMX-512

DMX-512 とは、照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行うための、世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN/OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

DMXリンク

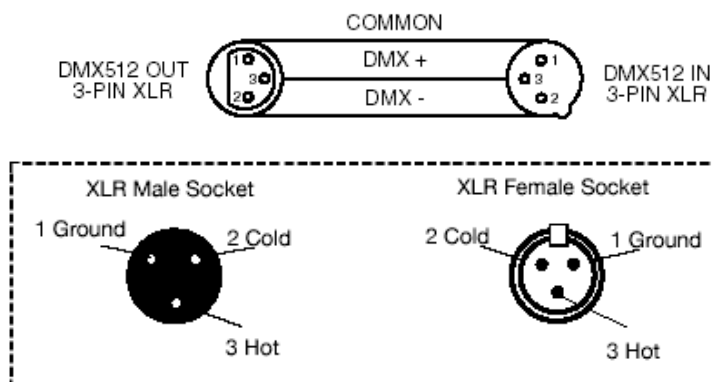
DMXデータの正確な送受信を行うために、ユニット間をつなぐケーブルはできる限り短いものをお使い下さい。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は関連しません。接続されたユニットに対して任意のアドレスを設定することが可能です。

DMX ケーブル

W-510 は 1 チャンネルの DMX 信号を使用するユニットです。DMX アドレスは本体の背面で設定して下さい。DMX 機器との接続は 3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。



DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照して下さい。

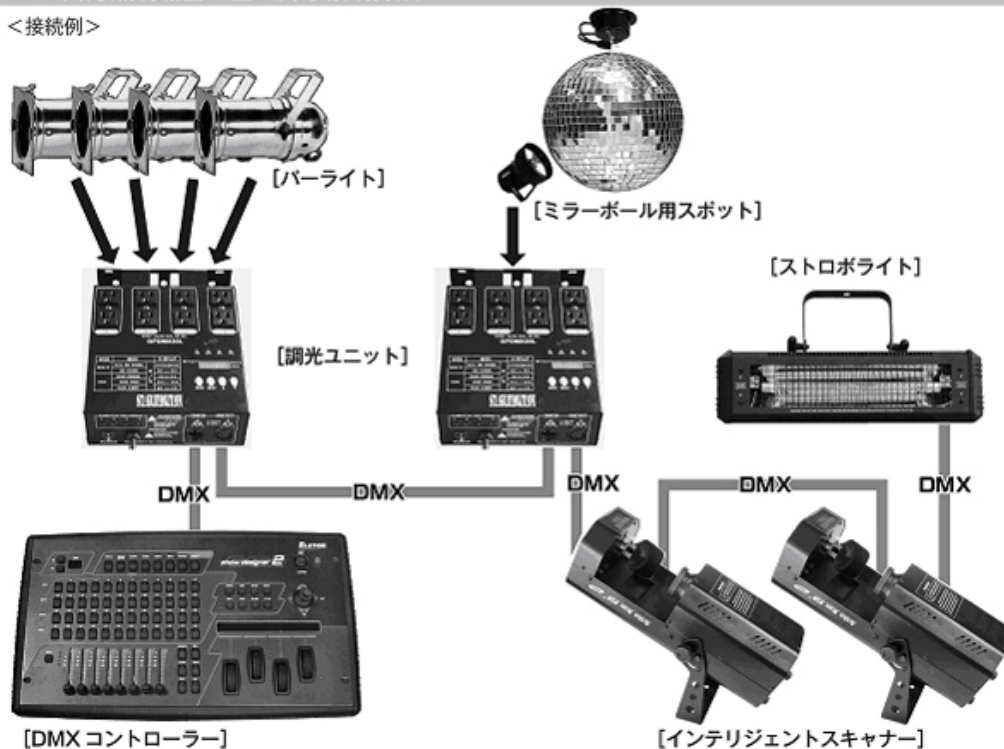


5 ピン XLR 仕様の DMX コネクター

メーカーによっては 3 ピン XLR コネクターの代わりに 5 ピン XLR コネクターを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン XLR コネクターを W-510 に接続する際は変換アダプターをお使い下さい。

DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>



- ・DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線には DMX ケーブルを使用して下さい。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続可能です。
- ・DMX 対応の照明機器を接続する順番は決まっています。なるべく距離が長くない様に配線して下さい※。
- ・調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。
- ・インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取って下さい。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取って下さい。

※—長距離の配線について—

50m を超えるような配線になる場合、DMX 信号の伝達がうまくいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合、ターミネーターを使用して下さい。ターミネーターとは最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合ストロボライト)の出力に差し込むダミープラグをさします。ターミネーターの作成方法は下記を参照して下さい。

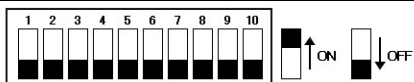
ターミネーターの作成方法

	<p>ターミネーターは、HOSA DMT-414をお薦め致します。</p>
<p>抵抗</p>	<p>自作される場合はオスのXLRコネクターを使用し、120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。</p>

ディップスイッチによるアドレス設定

ディップスイッチを使用してチャンネル設定を行う照明機器のチャンネル設定は、下記の表を参照して下さい。設定方法の詳細につきましては次項の『ディップスイッチによる DMX チャンネルの設定方法(詳細)』を参照して下さい。

Ch	ディップ スイッチ設定					
1		19		37		
2		20		38		
3		21		39		
4		22		40		
5		23		41		
6		24		42		
7		25		43		
8		26		44		
9		27		45		
10		28		46		
11		29		47		
12		30		48		
13		31		49		
14		32		50		
15		33		51		
16		34		52		
17		35		53		
18		36		54		
					55	
					56	
					57	
					58	
					59	
					60	
					61	
					62	
					63	
					64	
					128	
					256	



ディップスイッチによる DMX アドレスの設定方法(詳細)

DMX のスタートチャンネルをディップスイッチで決めるタイプはすべて二進法で計算されています。

<二進法とはなにか？>

通常私たちの生活では十進法が使用されています。十進法とは、0～9を使って数字を表わし、10 になったら位を上げるという考え方です。二進法とは、0もしくは1を使って数字を表わし、2になったら位を上げるという考え方です。




例をあげると

十進法	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
二進法	0	1	10	11	100	101	110	111	1000	1001	1010	1011

この様になり、二進法計算のディップスイッチでチャンネルを決める場合、『0=OFF 1=ON』の考え方になります。

スイッチの設定上 ON / OFF の並びが左右逆での繰り上げで設定となりますが、スイッチで表記した場合






十進法	0	1	2	3	4
二進法	0	1	10	11	100
ディップ スイッチ					






十進法	5	6	7	8	9
二進法	101	110	111	1000	1001
ディップ スイッチ					

この様になります。

また、位の大きいチャンネルを設定する場合、下記の方法を覚えておくと簡単にチャンネルの設定が可能となります。

各番号のスイッチのみ ON にした場合

十進法	1	2	4	8	16
二進法	1	10	100	1000	10000
ディップ スイッチ					

十進法	32	64	128	256	512
二進法	100000	1000000	10000000	100000000	1000000000
ディップ スイッチ					

となりますが、通常の 10 進法と同様に、足し算ですべてのチャンネルを即座に計算することが可能となります。またその場合、全ての計算において、設定したいチャンネル数を上記の『各番号のスイッチのみを ON にした場合』にある、1, 2, 4, 8, 16, 32, 64, 128, 256 の数字に分解して考える必要があります。

例にとってみると

チャンネルを 40 に設定したい場合: $32 + 8 = 40$

$$= \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{ON} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{ON} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline 1 & 2 & 3 & 4 & 5 & 6 & 7 & 8 & 9 & 10 \\ \hline \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{ON} & \text{ON} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} & \text{OFF} \\ \hline \end{array}$$

この様にして、チャンネル数を設定する事が可能となります。

メンテナンス

フォグマシンはヒーターユニットの目詰まりで出力できなくなることがあります。ヒーターユニットの目詰まりの際は、保証対象外となります。下記注意点を留意することで、商品の対応寿命を延ばすことが可能です。

- 使用しない時は電源をオフにして下さい。電源がオンの状態では常時ヒートアップとクーリングを行っており目詰まりの原因となります。
- 古いフォグリキッドや他の液体が混ざったフォグリキッド等は決して使用しないで下さい。
- フォグリキッドをタンクに注入後、すぐにタンクとフォグリキッドのボトルの蓋を締めるようにして下さい。
- 本体内部ヒーター部品等に混入物などが堆積しないよう、使用時間 40 時間毎、または長期間使用しない場合など保管の際には、洗浄剤(蒸留水:80%、酢:20%)をタンクに入れ内部洗浄を行う必要があります。

[洗浄方法]

1. タンクを空にした上、上記の洗浄剤をタンクに注入して本体の電源をオンにして下さい。本体がウォームアップを開始します。
2. タンク内の洗浄剤が少なくなるまで本体を換気の良い場所で動作させて下さい。この際、タンクが空にならないようご注意ください。
3. これにて洗浄作業は完了です。フォグリキッドを再度注入し、本体を少しの間動作させて下さい。これによりポンプ、ヒーター内に残っている洗浄剤を出力させる事ができます。

※ 絶対にタンクが空の状態ではフォグマシンを動作させないで下さい。また、長期間本体を使用しない場合はフォグリキッドを抜き出し保管して下さい。

以下のメンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行って下さい。

< >内は対応期間の目安となっております。

信号ケーブル、電源ケーブル差込口 <一ヶ月に一度>

■差込口に埃や汚れがつかますと、ショートし機器が正常に作動しない恐れがあります。

→エアードスターやブラシで埃を除去して下さい。差込口にぐらつき等がないかご確認下さい。

ネジ <三ヶ月に一度>

■各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認下さい。

ヒューズ交換

[W-508]

1. 電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
2. 電源ケーブルの上にあるヒューズホルダーをマイナスドライバーなどで回して取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

[W-515]

1. 電源ケーブルを本体からから抜いて下さい。
2. 電源ケーブル差込口の下にあるヒューズホルダーをマイナスドライバー等で引き出します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

故障かな？と思ったら

W-508/W-510 が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認下さい。

下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせ下さい。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・ 正しい電源・電圧に接続されているか・ 電源ケーブルが損傷していないか・ ブレーカーが作動していないか
煙が出力されない	<ul style="list-style-type: none">・ リキッドが充分に入っているか・ 本体が温まっているか
リモコンが反応しない	<ul style="list-style-type: none">・ リモコンの電池が切れていないか・ レシーバーが取り外されていないか
煙の量が少ない、ポンプノイズがする	<ul style="list-style-type: none">・ リキッドが充分に入っているか
DMX で動作しない(W-510 のみ)	<ul style="list-style-type: none">・ 接続に問題がないか・ 正常な DMX ケーブルを使用しているか・ DMX アドレスが正しく設定されているか

製品仕様

モデル	W-508	W-510
電源	AC100、50/60Hz	
ヒーター	800W	1000W
出力	3000cu.ft./分 (83 m ³ /分)	10000cu.ft./分 (283 m ³ /分)
タンク容量	0.8 リットル	2.8 リットル
リキッド消費レート	60 分/0.8 リットル	13 分/リットル
ワイヤレスリモートコントローラー	W-1	
リモートコントローラー電池仕様	A27 12V タイプ	
ウォームアップタイム	約 100 秒	約 12 分
寸法 (W×H×D)	12.8×16.6×31.5 cm	25×14.8×46.8 cm
重量	3.8kg	11.4kg

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

Antari[®]
FOG MACHINE